

八期オンライン日記第100号(8月号)



2025年8月1日～30日



八期オンライン日記第99号7月号
投稿回数ランキング



八期オンライン日記第100号8月号
投稿回数ランキング



	投稿者	投稿回数	ページ数
7月 99号	9	104	47
8月 100号	13	180	76

この八期オンラインで
使用を希望する写真が
ありましたら、送ってください。
撮影した時代は問いません。

みなさまの積極的な投稿により
記念すべき今月 100 号では投稿が急増し
ました。誠にありがとうございました。
来月9月も、より一層、より多くの方々の
参加と投稿をお待ち申しております。

西山



西山

今号は、めでたく 100 号を迎えました。私は「玉龍八期会 卒55周年記念誌」(2014 年 10 月発行)への寄稿文末尾に次のように書きましたが、同じような願いの人びとの願いが叶っての「八期オンライン日記」です。

最後ではあるが、最も重要なこととして、八期通信は今回で最終になりそうのことであるが、是非とも継続をお願いしたい。

紙媒体での八期通信は休刊でも、PDF 形式などでネット上での掲載をお願いしたい。この手間のかかる厄介な役割を是非とも、大石慶二さんにお引き受けいただきたい。

自分でパソコンを操作しない方は、子供や孫たちに協力をお願いすることで、ジジババの交遊の広さを認識させる副産物を得られる。そのために、できれば年に二回、正月とお盆の家族が集まりそうな時期に見られるようお願いしたい。

玉龍でもまれな特筆に値する「八期通」の継続をお願いします。

今 100 号発信に際し、「八期オンライン日記」の創刊者であり、長年にわたる管理運営持続者でもある大石さんに巻頭言をお願いいたしました。



大石

1995 年(平成 7)55 歳に第 1 号の八期会通信が発行され 2014 年(平成 26 年)10 月に『卒 55 周年記念誌』の発行をもって八期通信は幕を閉じました。

4 年間ほどのブランクを経て現在の『八期オンライン日記』の前身の『八期歴史会往来』がスタートしました。

今回、編集人を代わってもらった西山和宏さんから 9 月号は記念の第 100 号なので前編集長としてメッセージを載せて欲しいとの要請がありました。



内容は自由ということでした。この『八期オンライン日記』もパソコンを経由したメール文での発信がすっかりスマホを使う LINE にお株を取られたというのが今のすがたです。

自分自身もそうですがいずれ床に就く生活を強いられるようになると机の前で叩くパソコンより手の上で扱えるスマホの交流は益々主流になることでしょう。

今でも指を使わず声で文字化も文字替わりも出来る SNS には勝てません。
ただわれわれ紙・文字世代にとっては元気な内は A4 の文字版は続けたい所でしょうか。
そうそう、100号念の巻頭文を任されましたが85年の振り返る人生の中でやはり愉しかったのは昭和30年代の後半ロカビリーライフ頭し、やがてフォークソング広がっていく『神田川』『我が良き友よ』のころですかね！
…ということで其の頃のことを書いてみたいと思います。ぼくの海馬に宿る「思いだしナンバーワン」です。

今、振り返ると「昭和30年代中頃が」わが人生の華だった

東京高円寺時代の思い出

大石ケイジ(Kケン)

あの頃のKケンのアパート生活を思いだして見る—

生活費を削る為には食費の節約が絶対条件だった。かきあげ、コロッケは20円、メンチ30円、白菜18円、卵28円、などが主な惣菜だったけど 金欠病になると小さな袋に入ったマヨネーズを鉢で角を切って熱いご飯に絞り出して食べた。

1960年昭和34. 5年のころのお話である。

後の時代、そう1973年に流行ったかぐや姫の「神田川」の歌詞そのものだった。ぼくが初めて通代に遭ったのも二人のアパートの真ん中あたりにあった風呂屋の横の屋台のおでん屋だった。さて、話はその頃に戻る。

ぼくたちは、お腹を満たす為に糸で結んだソーメンの束を、大きな鍋に放り込み味噌汁と混ぜて、ごはんにかけて食べた。近くに自分の家がある友人の泉(オセンと呼んでいた)が羨ましく思った。

高円寺に落ち着くまではよくアパートを変わった。逃げ回っていた訳ではない。

学生時代の引越しは、学生援護会の軽トラックで充分だった。

それでも「ちょっとしたもの」持っていた。

ひとつは秋葉原で買ったビクターのステレオ。2台のスピーカーを挟んで真ん中にピックアップ型のプレイヤーが鎮座した横長の一体型ステレオである。

MJQやアートブレーキーのレコードを中古店で見つけ、安く買ってはよく聴いていた。



もう一つの財産は丸井で買ったフランスベッドだ。折りたたむとソファ2台になる当時としては最新の品だ。

でも四畳半一間にステレオを置いてフランスベッドを置くという構図はどう考えても無理があり何度もかの引越しの際に、そのステレオは処分してしまった。(だれに挙げたか覚えていない)後に残ったのは月に1度の(実際は居留守を使うので度々の訪問になる)丸井の集金人の恐怖の来訪だった。

アパートのドアの外で「丸井でーす！」と叫ぶ 声がすると物音を立てずに居留守を使う。

月賦屋の執拗なる連呼と、K クンの長〜い我慢較べ、息の詰まるような戦いが、月に一度 何度か続いた。

高円寺の質屋にもよく通った。丸井で買ったばかりの ジャケットを持って行ったこともある。父に買ってもらったクラリネットは10分の1くらいの値段でとうとう 流してしまった。そのために大学でクラブに入ることを諦めた。

斎藤真ちゃん(下町の江戸っ子学友)も日暮里から電車でよくアパートに遊びに来た。そして、彼の上着もその晩のおかず代に化けた。今思えばひどいものだ。

真ちゃんのニヒルな微笑が今も浮かんでくる。でも悲壮感はまったくなかった。

そして、換えるもの(質草と言ったつけ)が無くなると、常盤台に住んでいる相本の家に出来た。麻雀は理由に過ぎず、目的は食えをしのぎの食事だった。

同じクラスの親友オセンは行かなかった。何故だか分からない。たぶん、麻雀が嫌いだったのかも知れない。彼のお兄さんはその頃有名だったスリーグレイセスのマネージャーだった。



食えしのぎと言えば家庭教師も似たようなものだった。シナ研の先輩に引継ぎされた東京下町(新大橋)に住む(お父さんが松竹の映画監督)共立女子中学か？高校だったか？のお嬢さん(的井啓子ちゃん)の家庭教師は、途中で出る夕食のみが記憶にある。

あろうことか、散歩にかこつけて本人(お嬢様の)希望(好奇心を満たしてあげるため夜の日比谷公園散歩迄付き合ってあげた。1年ほど経ったら上手に首になった。

大学に入ってからの彼らとは70台まで八期仲間と変わらない付き合いが続いた。実はこのメンバーに同じクラスだった複数の仲良し女子大生が加わる。大学時代の永遠の友人たちである。(真ちゃん相ちゃんはすでに鬼籍に)よく行った高円寺のマッチのレーベル、K クン よ！ 良く残していたものだと感心する。

(パートⅡ)

以上で終りにと、思ったらその頃の別な自分を思い出した。生活費稼ぎのアルバイトを忘れていた。わが八期の仲間たちもアルバイトの思い出がおりだと思う。ぼくの場合はメインはテレビ映画のエキストラ出番だった。その他大勢がほとんどだったけどたまには演技やセリフもやらされた。一番最初は NHK の朝ドラのはしり「おはなはん」のその他大勢だった。駅の改札から出る乗客だった。兄の友人の紹介で始まり3年間ほど何十回出ただろうか？

いまでもテレビの帯にいっぱい名前が出るがぼくの所属は「ラッキープロ」という組織(その他大勢の何でもやる集団)だったと思う。出演する出番が何か所かあるので一人前にリハ(3回くらいある)の度に、台本が配られる。書き込む個所は3か所ほどのチェックで済む。

数えきれないほどの番組に演技なしの出だけをした。

何度か声を掛けられたけど俳優のスカウトではなかった。テレビ局の中は電通とか、大広とか、万年社とかいろいろな広告会社の出先の人たちがウロウロしている場所のようで記憶している別のアルバイト(エキストラより高賃金)は新聞広告の写真モデルだった。

読売新聞か夕刊だったか？ カメラマンに学生服？ ジャケット？ 着せられて撮られた経験もある。たいして映り映えがしなかったのだろう2、3回で来なくなった。いちばん肝を冷やしたのはアイドル達が歌い踊るバックで飛び回り、振りをするバックダンサーに誘われたことだ。



毎週4日ほどはこんなバイトを兄弟にときどき彼女(今の妻・通代)3人でしていた。もちろん大学生活は続けながら。でも、決して裕福ではなかつた。そういえば、一度、通代がテレビコマーシャルにスカウトされかけた。貰った名刺にご連絡をお待ちしていますと、言われたが「あぶない、あぶない」と返事しなかつた。チャンスを逃がしたナ!とのちのち、よく話題(笑い話)に出た。

次々に思いだすのできりがない、わが青春の記憶である。確か、『ケイジの青春記憶』みたいなのに(HP)に書いたような気がする。

END 大石ケイジ(Kン)



木庭

西山さん、今日のNHKテレビで上野公園不忍池のハス花まつり、凄いですね!



西山

私はその番組を見ていません。

「蓮の華」見物の客を目当てにした仮設店舗を営業中に見たことがありませんので、折を見て見に行きたいと思います。

昼間なら早朝と違って、見物の人たちも多いと思います。



木庭

お店、屋台も出てました。風鈴が沢山下げられており、涼しさを感じた画面でした。



浜崎

三千個の風鈴が、風の通り道ですすやな音色を奏でていました。



西山

ピンチヒッター編集人の第2作をお届けします。

次回は、いよいよ記念すべき第100号です。

また、戦争の想い出、書き残しておきたいこと、同期のみなさまに伝えたいこと、身辺雑記などお待ちしております。



隈元

西山さん 猛暑の続く中での編集ありがとうございます。

そしてお疲れ様です。

8期生の中で、このようなことができる人材は、大石くんと西山さんの二人だけでしょう。

それとも多士済々の皆さんがあられるので、どこかに隠れた逸材が？！

LINE にも是非たくさんの8期生の皆さんに参加して欲しいですね。



西山

隈元さん 過分な お言葉恐縮です。

思ったことでもできないことは多々あります。

編集を引き受けましようと名乗りを上げたまではよかったのですが しばらくして、ラインの書き込みをパソコンに転送しなければならないことに気づきました。これは安請け合いをしたかと思いました。

うまく転送できても、それがどのような手順であったのか、その一つひとつを記録していませんので正確な再現ができませんでした。これはよくあるというか、しょっちゅうあることです。私はスマホの操作でも、そのようなことを繰り返しています。

一度でもできたことがあれば、この要求は的外れなものではないことが分かります。

それが分かれば、目標を達成できるまで、いろいろな方法を試してみます。

「できないときには不可能なことでも、できるようになると屁のカッパ」。

ラインの書き込みをパソコンに転送できるようになったのは6月も中旬のことでした。

大石さんと私の共通点は、おそらく大きな組織に属していなかったということだと思います。

傍に、パソコンの操作について教えてくれる人やスタッフがいない。

ましてや代わりに操作をしてくれる人はない。

なんでも自分でやらなければならない。この状態は今でも変わりはありません。

八期オンライン日記の編集に不備があるとしたら、修正方法を教えてくれる人がそばにいなからです。と思ってご寛容のほどお願い申し上げます。

もう一つお願いがあります。ライン「玉龍八期会」にはメンバー32人が所属していますが、7月に書き込みをされた方はわずかに9名です。後の方々は傍観者でした。傍観者に甘んずることなく投稿をお願いします。 西山 和宏



堀添

皆さん、西山さん、堀添です。

私も西山さんいうところの傍観者です。すみません。傍観者とは、投稿しない人、として言い訳を書きます。私が傍観者であるのは、八期オンライン日記が長文で、全文を読み切ることができないこと、この歳になっても子供に理科を教える活動に参加しており(最近は教壇に立つことは無理で、専ら縁の下作業)、そちらが結構忙しいこと、皆さんと興味が大分異なるようだの 3 点です。文章を書くのが遅い、というのも加えた方がいいかもしれません。それに老夫婦 2 人の家事を加えると満杯です。皆さんと異なる私の興味は気候変動です。こんな問題は 1 個人が切歎扼腕してもどうなるものではない、と割り切ればそうなんでしょうが、私は気になっています。最近は熱中症患者が増えただけなく、コメをはじめ農作物の作柄にも影響が出て始まりかもしれません。ちょっとコメが不足しただけでこの騒ぎです。われらは逃げ切っていると思いますので、心配無用。飢える前に死にます。

ところで西山さん、西山さんは大きな組織に属したことがなかったので教えてもらうことがなかった、記されていますが、それでいいのでは。

私の属した川鉄は十分大きな組織でしたが、コンピュータについては教えてもらったことはありません。最初に触ったのは 1962 年大学時代、以来、コンピュータの成長期でしたがずっと自学でした。そんなものでしょう。もっとも、大組織でしたから触る機会は多かったと思います。その点は恵まれていました。以上、これで約 45 分かかりました。



西山

堀添さんへの返信

堀添さん 長文のメールまことにありがとうございます。

子供たちに理科を教える活動に参加しているとは、大変立派なことです。

不思議に思うこと、なぜだろうと考えることは重要なことだと思います。

最近のこの猛暑や線状降水帯など、だれしも気候変動に关心を持っているでしょう。

私は、40 歳の誕生日直前の 1980 年 3 月、社内の雑務から解放され、より自由に活動と勉強の時間を持ちたいという動機からスピンオフしました。

1980 年 10 月、米国のミナーに参加したとき、最近まで 3 誌であったパソコン専門誌が、30 誌を越えたことを知り、新しい時代の幕開けを感じました。ポータブルのアップル・パソコンやマウスを見たことは衝撃的でした。

最近、AI(人工知能)や生成AIが話題であるが、米国では 1990 年代にデータ活用を推進するために、部門横断型への組織転換が行われ、DX(データ・トランسفォーメーション)は、トップダウンで進められていました。米国のセミナーにはトップの出席が多い。

1983年、ワープロ(シャープ書院;150万円)を購入して、生鮮食品部門のマニュアルを作成して投資回収。

1986年、日本で発売の「ロータス123」を購入。以前、フォートランを学んだ経験が生きた。「ロータス123」を駆使して、当時、大型コンピュータでも困難であった「DPP(Direct Product Profit);商品の販売コストと利益分析」を行った成果を「商品利益管理」と「カテゴリー・マネジメント」としてダイヤモンド社から上梓した。

日米構造協議が国家的な課題になっていたとき、農林水産省委託事業として、1988年「DPPシステムの利活用と流通実態調査」、1989年「食品流通効率化促進対策総合調査」で委員長を務めた。このような活動ができたのは、スピンオフしたからだと思っている。

このような経験から、DPPやデータ活用について、米国ザビエル大学(オハイオ州シンシナティ)で、P&Gやクローガー(米国大手スーパー・マーケット)の人たちと共に、年1回、5年間1時間の教授たちに講演を行う機会を与えられた。

私はスピンオフによって、翼を与えられ広い世界を見分し体験できました。

堀添さん、健康に留意され、お元気で活躍されますことをお祈りしております。



大石

全英女子オープン前ですか？

久しぶりに八期推しの勝みなみ

朗報が届いてます。後1日。

期待したいがダメでもいい！

頑張っているのが届くだけでも！波に乗れば(波)強いよ！

西山

AIG女子オープンで活躍する勝みなみ





パート①



松富かおり

1時間 ·

… ×

『中国、ついに、集団指導体制へ転換か?』

1、「そして誰もいなくなった?」

◆米紙ウォールストリート・ジャーナルは9日、中国の次期外相候補だった劉建超部長の拘束を報じた。連行され、尋問を受けているという。

劉氏は2015年に国家腐敗予防局の副局長に就任。習近平の意を受けて政府幹部の反腐敗運動に取り組み、海外に逃亡した汚職官僚を帰国させるなど、成果を上げていた。

◆今年、3月には習近平の軍内側近といわれた中央軍事委員会No.2の何衛東が行方不明になり、その後失脚が分かった。習近平が格別の配慮で抜擢した人物だ。

◆6月には「軍内の習近平の代理人」といわれて、軍内の反習近平派の動きを探っていた苗華が中央軍事委員を解任された。「重要な法律と規律違反の疑い」という、汚職よりはるかに思い容疑だった。党と国家の要職を全て解任され、完全に失脚した。現在、軍部において、習近平派の人物は、ほぼ壊滅状態と言つていい。

中国軍で、これほど明確、かつ激しい肅清が行われたのは改革・解放時代以降初めてだ。

2、「民営企業への肩入れ」

「習近平の動きがおかしい」——最初に私がそう感じたのはこの2月から始まった「民営企業への支援システムづくり」だった。習近平は、たとえソンビ起業に成り果てても国有企業を重視し、民営企業はどんなに利益を上げていても冷遇。あの、アリババですら捻り潰そうとしたくらいの民営企業嫌い。創業者ジャック・マーは無理やりに株式を譲渡せられ、命の危険を感じて、外国を放浪していた。それが、ジャック・マーは2月の座談会に招かれ、習と共に他の起業家と座談会に臨んだ。「民間企業の潜在力は大きく、あなたたちが活躍するにふさわし

パート②

潜在力は大きく、あなたたちが活躍するにふさわしい時を迎えた」——習はそう述べたが、これはあまりにも習のプロファイリングにそぐわない。何が習を変えたのか?

習は経済がわからない。頑迷で自分だけが正しいと考えている。権力闘争では力を発揮しても、海外の論理的なリーダーたちが何を考えているか理解できない。突然の出来事に、即反応できない。

◆トランプがチョコレートケーキを食べながら、「59発のトマホーク・ミサイルをシリアの空軍基地につい先ほど発射したよ」と言った時に、全く反応できず、思わず同盟関係のシリアを非難してしまったほどだ。(この問答は、トランプと習近平のパーソナリティが如実に見えるもので、本当に面白く、中国の代表団は大慌てでホテルに帰り、頭を突き合わせて前後策を考えることになった。。。詳しく知りたい方は、『明日は戦場にいるかもしれない』でお読みください ❤)

3、「BRICSのサミットを欠席」

BRICSは、習がこれまでG7サミットのような重要会議と位置付けていたものだ。もちろん、欠席は初めてのことだった。

実はこの頃の2週間余り、習は公の場に一切姿を見せていない。

しかし、最も不可解だったのは彼が不在の2週間、国家的行事は滞りなく行われ、それどころか、習に関する言及、習近平思想に対する言及は一切なかつた。

その前からメディアにおいて「習近平思想」の取り扱いは減り、彼の政治的影響力が衰えているのは明らかだったが、国家的行事においての『国家主席・習の完全な不在』は共産党の中では、あまりに異常なのだ。

パート③

の完全な不在』は共産党の中では、あまりに異常なのだ。21:18

4、そして「民主的な政策決定・・・を堅持せよ！」

そう考えると、5月19日の中期計画策定で習が「科学的な政策決定、民主的な政策決定、法律に則った政策決定を堅持せよ」と強調した指示が重い意味を持つてくる。

なぜなら、この言葉は、胡錦濤が自身が総書記として最後の共産党大会で行った活動報告で言い残した、いわば「政治的な遺言」のようなものと一言一句、同じものだからだ。文中に「使われている『民主』という言葉には「集団指導体制」、また「党内民主」の考え方方が含まれている。

それまでの習はこの言葉に反して、権力の一極集中、法の濫用を行い、胡錦濤は3年前の共産党大会で、腕を掴まれ、世界が見守る中、ひな壇から引きずり下されるという屈辱的な扱いを受けた。

共産主義青年団（共青団）出身の李克強前首相は予想に反し、完全引退に追い込まれ、また胡錦濤が将来の総書記にと夢を託していた胡春華は、政治局メンバーから外され、のちに閑職に追いやられた。

◆ その胡錦濤の「言葉」をそのまま習が公に発言する意味は何なのか？

今、中国内部では激しい権力闘争が起きている。しかも、こういう事実から見て行くに、習はかなり劣勢だ。

不動産バブルの崩壊、工場労働者の賃金カットや解雇、若者の高い失業率、インフレ、困難が予想されるアメリカとの関税交渉（現在のアメリカとの関係の悪化は習の対立的な強硬姿勢が生んだものだと言える）・・・。習は経済的・社会的繁栄を中国にもたらすことに失敗した、とみなされたのではないか？その結果、中国の国内政治において、何らかの異変が起き始めているのではないか？

5、そして、6月30日、画期的となる政治局会議。

パート④

その結果、中国の国内政治において、何らかの異変が起き始めているのではないか？

5、そして、6月30日、画期的となる政治局会議。

この会議では新しい条例が定められた。

この新しい「条例」は、習が自分に権力を集中するために乱立させ、利用してきた「小組」や「委員会」の役割を否定するものだった。

「党中央の議事決定調整機関」以外の機関がほとんど全ての事柄を決めるのは『権限を逸脱した越権行為』であり、認められない、と断じたのだ。

◆ つまり、習が作り上げてきた自身への権力集中システムが完全に否定されたに等しい。

◆ 今、北戴河において長老たちが政治について意見を交わす「北戴河会議」が行われている時期だ。

——習近平は、この会議をどうやったら無傷で生き残れるのか？

◆ これまでの流れから、胡錦濤派の力がかなり戻ってきてていることがわかる。胡錦濤が将来の総書記にと希望を託した胡春華復権の兆候もある。

◆ 軍部では制服組トップの張又俠の存在が大きくなつた。彼は中央軍事委員会副主席でもある。残る制服組の中央軍事委員会メンバー、劉振立・張昇民軍にとつても重要な会議に、軍から参加していたのはこの3人。この二人は習との関係は薄い。

◆ ◆ ◆ このような事実を積み重ねていくと、中国は、胡錦濤や他の長老らが望んだ「集団指導体制」に回帰するのではないかと、私は見ている。

ただし、中国では常に熾烈な権力闘争が起きており、習近平が復権し、再び権力を掌握する可能性も捨てきれない。

しかし、「権力は重厚から生まれる」と言う中国で、軍の中に手駒を持たない習近平が、かつてのように周りの意向を完全無視できるほどの強権を手にすることができるかは、大いに疑問だ。



「人が変わったように」1イーグル7バーディ奪取 勝みなみがメジャーVに最接近

2025/08/03 06:19



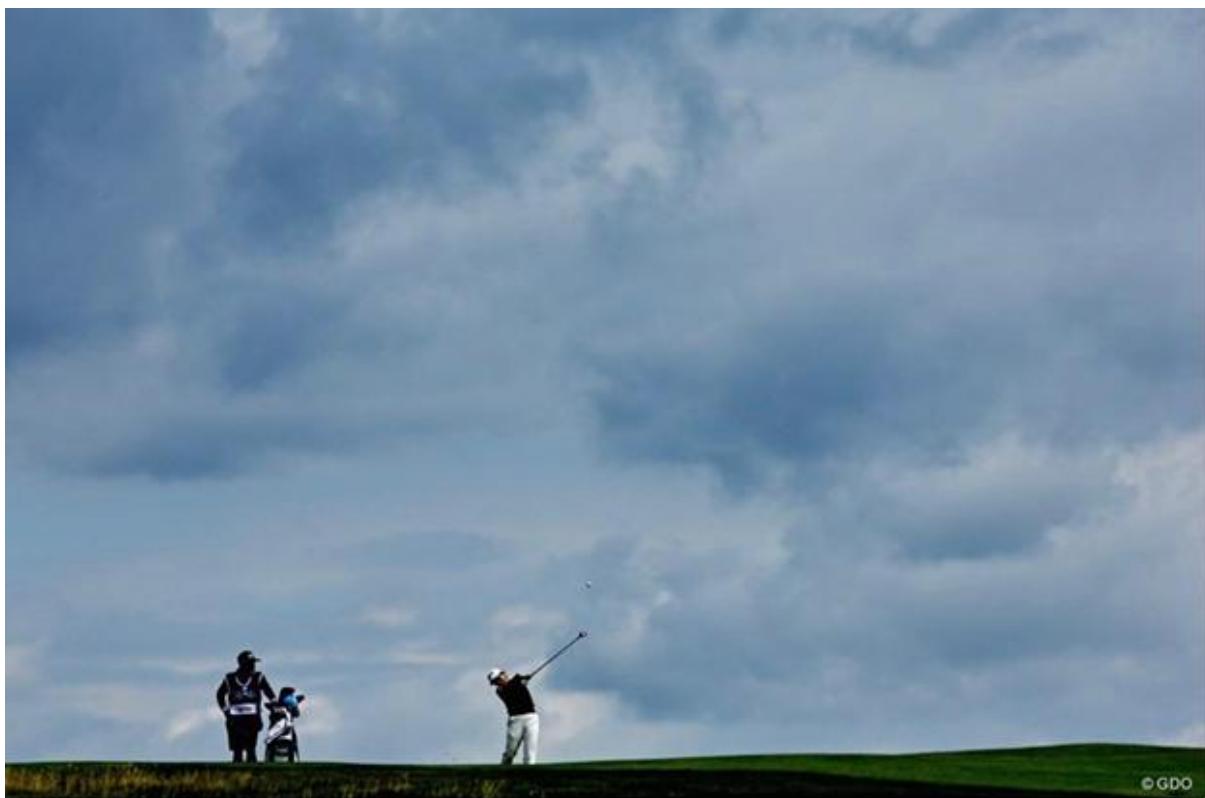
米国女子ツアートップ AIG女子オープン(全英女子)



3打差は人生史上メジャーVに最も近い位置

◇女子メジャー最終戦◇AIG女子オープン(全英女子) 3日目(2日) ◇ロイヤルポースコール(ウェールズ) ◇6580yd(パー72)

ボギーでスタートした3日目は、6番(パー5)で「人が変わったように」ガラリと流れが変わった。勝みなみは1イーグル7バーディ、2ボギーのフィールドベスト「65」と“ムービングデー”にふさわしい猛チャージで通算6アンダーへ。首位と12打差あつた35位から、3打差の4位にジャンプアップした。



大石
このままいけば大(お金)(お金)金だ
よー
キャディの胸の文字がいいネ



市来
素敵ないい夢を見させてきました、
ありがとう、万歳バンザイ最高です
後半戦が楽しみになって来ました
ね、みんなの応援のおかげです、
八期会万歳。
元気で行きましょう。



隈元
勝みなみちゃん全英女子オープン、2位！！ 入賞。
おめでとう！



市来

ありがとう、隈元さんの応援と思いがイギリスGBのウェルズみなみに
通じたと思います、これからが楽しみです、サンキュー



森

優勝賞金は2億 2500 万円 二位の賞金は?



木庭

勝みなみさん、全英オープン、2位タイ入賞おめでとう！
賞金が凄いですね！
77.2 万ドル。市来龍作じいじいも喜んでおられることでしょう！
次はアメリカでの優勝を期待したいです。
2位の賞金は、日本円で約 1 億 3,150 万円の様です。



市来

ありがとう長いトンネルを抜けていい夢を見させてくれましたよ、後半戦アメリカの試合が楽しみですね頑張れみなみチェスト



西山

龍作じいさん、諸手を挙げて、万々歳、本当によかったですね！



永野

みなみちゃんおめでとう♪
龍作爺さんのえがをが浮かびます^o^



西山

スポーツニッポンは次のように伝えています。

首位と3打差の4位から出た勝みなみ(27=明治安田)が4バーディー、1

ボギーの69で回り、通算9アンダーでメジャー自己最高の2位に入った。

2番でボギーが先行。4番でもティーショットを曲げてピンチが訪れたが、ここをパーで切り抜けて流れが良くなった。

9番パー5で第3打を5メートルにつけて挽回。11番では6メートルをねじ込み、最終18番パー5では第2打をグリーン左カラーに運んでバーディーで締めた。

ホールアウト後、中継局ゴルフネットワークのインタビューでは「ボギーが先行したけど、9番でミラクルパー5が来てから、パーで粘って、チャンスにつけてどんどん伸ばせるゴルフが1日できた」と振り返った。

日本ツアーで8勝しているが、23年から本格参戦する米ツアーでは未勝利。これまで24年シェブロン選手権の9位がメジャー最高成績だった。

優勝に届かず「もっと上首位と3打差の4位から出た勝みなみ(27=明治安田)が4バーディー、1ボギーの69で回り、通算9アンダーでメジャー自己最高の2位に入った。

2番でボギーが先行。4番でもティーショットを曲げてピンチが訪れたが、ここをパーで切り抜けて流れが良くなった。

9番パー5で第3打を5メートルにつけて挽回。11番では6メートルをねじ込み、最終18番パー5では第2打をグリーン左カラーに運んでバーディーで締めた。

ホールアウト後、中継局ゴルフネットワークのインタビューでは「ボギーが先行したけど、9番でミラクルパー5が来てから、パーで粘って、チャンスにつけてどんどん伸ばせるゴルフが1日できた」と振り返った。

日本ツアーで8勝しているが、23年から本格参戦する米ツアーでは未勝利。これまで24年シェブロン選手権の9位がメジャー最高成績だった。

優勝に届かず「もっと上を目指していたので嬉しいけど、納得はいっていない」と複雑な思いもあるが「予選通過できるかどうかというところからこの位置にいたというの自信につながる1週間だった。この3年間で一番いいゴルフができたと思う」と胸を張った。



大石

八期LINEをご覧の皆さん

どうぞひとこと『龍作さんおめでとう㊗』のトークを(拍手)します。

彼も長いくらいトンネルにいたのでしょうか。 ケイジ



永野

私も東京旅行前にころんで骨折痛い思いをしているとき

嬉しいお知らせありがとうございます♪元気がでました。



ゼンチャン
龍作君みなみちゃん
全英オープン2位おめでとう??今朝起きラインを観て飛び起きました、夢じゃないかとほほをつねってみました。



大石
今朝の南日本新聞から切抜(朝)
尾辻さんとは学年は近いけど最後のコメント意外は「へえそ�だったの？」と思うこと多々(えー)



ゼンチャン
全英オープンのあのコースは難しいコースだと聞いています。
西山君から詳しいコースの説明を書いて貰い大変なコースで良く頑張って
2位おめでとう)猛暑の中龍作君もハラハラドキドキだった事でしょうね。
みなみちゃんの活躍 暑も吹き飛びました。おめでとうございます。



上山
みなみプロ 2位入賞おめでとうございます！??
朝からいいニュースが飛び込んで来て、嬉しい限りです。
龍作おじいさまは ハラハラドキドキの 4日間だったことでしょう。
ゆっくり休養なさって下さい。

岩元

西山様 同期会の案内、ありがとうございました。
此の処老化が進み体調不良のため静かに過ごしていますので、残念ながら参加できません。 皆様によろしくお伝えください。盛会をお祈りいたします。
岩元喬明 090-5212-9150 (eメール受信を転載)



西山
ご返事ありがとうございます。
不参加。残念ではありますが、養生に努めてください。
(eメール発信を転載)



西山

尾辻さんの話、面白いですね。防衛大学は在学中に母親死去。家計を支え、妹大学に進学させるために防衛大学を中退。23歳で東京大学に入学、当時大学紛争で授業が行われず、世界放浪の旅に出かけてそのまま中退。戦前生まれの最後の参議院議員であったそうです。



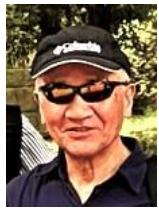
浜崎

竜作さんおめでとうございます。夢じゃなくて現実ですよ。素晴らしい足跡を残してくださいました。久々に胸のすく快挙です。あっぱれをたくさんあげて下さい。



木庭

尾辻さんの記事、PCへ転送し、コピーし、読みました。
尾辻さんの中に先生を東京からきてもらい、進学指導に力をいれて貰ったとの記事があります。
7人？北見、七尾、安楽先生ではなかったと記憶、
定かではないですが、来られたことおぼえています。



西山

東京から呼ばれた先生。支度金はお一人50万円。予備校の先生であったとも伝えられています。我々が高校受験した時は学区制で居住している地域によって、受験できる学校は定められていました。ところが、あの記事では、優秀な学生、つまり難関校に合格しそうな生徒を求めて、スカウト活動をやっていたようです。池畠校長は奨学金を餌に郡部まで足を伸ばしていたようです。



木庭

池畠校長は、なかなかのやり手だったのですね！



大石

昨夜善ちゃんから酒の匂いのする憤慨電話がかかるて來た。

「どのテレビにも山下全英オープン優勝ニュースが流れるのに2位勝みなみが出てこない！「文字(テロップ)だけでも出せばいいのに！」…と。今朝の南日本新聞を見たら少しは収まる(OK)かもしれません。



安倍

私も、全く同じことを思いました。どうしてみなみさんのこと、立派な成績なのに？



大石

この3日目の65がみなみちゃんの真骨頂！潜在能力の大きさは未曾有、同じことは山下にも言えるけどね。ド素人解説より



ゼンチャン

南日本新聞にはいくら何でもでるとは思っていましたが1位と2位の差がわずか2打差でテレビの扱いがこんなにも違うのか(question)

しかも全英オープンメジャーの大会で日本人が1位と2位を独占したにもかかわらずみなみちゃん次の大会も優勝して頑張って下さい



大石

そうそう『1位、2位独占！全英女子オープン制す』いいタイトルだと思う。日本女子の層の厚さをPR!!

19 社会 2025年(令和7年)8月5日 火曜日 本紙

山下全英初V

女子ゴルフ

山下美夢有(日本)、2位勝みなみ(英)
3位竹田麗央(韓国)、4位金阿凌(台湾)
5位徐薇(米国)、6位M・カス(米国)
7位西郷真央(韓国)、8位古江彩佳(韓国)
9位岩井優利(日本)、10位岩井千怜(日本)

山下美夢有(日本)、2位勝みなみ(英)
3位竹田麗央(韓国)、4位金阿凌(台湾)
5位徐薇(米国)、6位M・カス(米国)
7位西郷真央(韓国)、8位古江彩佳(韓国)
9位岩井優利(日本)、10位岩井千怜(日本)

山下全英初V

勝2打差2位

最終成績 (パー72)

順位	選手名	国籍	スコア
1	山下美夢有	日本	277 (68 65 74 70)
2	勝みなみ	英	279 (71 74 65 69)
3	竹田麗央	韓国	281 (67 71 66 69)
4	金阿凌	台湾	281 (70 71 67 73)
5	徐薇	米国	282 (71 72 69 70)
6	M・カス	米国	282 (72 70 68 72)
7	西郷真央	韓国	285 (69 76 68 72)
8	古江彩佳	韓国	290 (70 75 70 75)
9	岩井優利	日本	297 (73 72 73 79)
10	岩井千怜	日本	297 (69 76 69 83)



大石

鹿児島の自民党??まさに世代交代來たる(！！)三田園さん、宮地さん、保岡さん??いまいち重さがないようです。

尾辻娘も(本来なら保守派)頼りない。

次の自民代表に藤崎たけしの台頭を望みたい。



ゼンチャン

保守王国だった鹿児島県日本を動かしていた二階堂や山中等大物代議士がいた頃とは代わり今地元の代議士の名前すら思い出せません。



西山

『尾辻秀久さん語る』特集記事、面白く読みました。

池畠校長のやり方を語ったのは非常に良かったと思います。尾辻さんも少しは疑問に思っていたのでしょうか。東京から大金で招かれた先生は予備校の講師であったとも聞いております。他の教職員はどのような気持ちで見ていましたか。他の学校を退学も、陸上競技の記録保持が認められ転校できたとか。

学校の売名優先の私立学校のような運営をされていたようです。



西山

勝みなみ、今回の成績をスプリングボードにしてより一層の活躍をして欲しいものです。



森山氏、県連会長辞意

自民県議らに動搖 後任人事「簡単にいかぬ」

自民党の森山裕幹事長が参院選鹿児島選挙区での公認候補落選を受け、県連会長を辞任する意向であることが県選出国会議員に伝えられた4日、県内の所属議員らに動搖が広がった。続投を望む一方、「けじめをつけたいのでは」と理解を示す声も。辞任に至った場合の後任に今年1月入党した三反園訓衆院議員(鹿児島2区)の名前も挙がり、「交代は簡単にはいかない」と懐疑的な見方もある。(一面参照)

県連副会長を務める鹿児島県議会の日高滋議長は

人事案を協議した自民党鹿児島連の常任顧問会議(4日、東京・永田町の自民党本部(山下翔撮影))

鹿児島市議は「われわれは

辞任を望んでいないし、会

長として今後も頑張つても

らいたい」とした上で、「非

常に責任感が強く、党幹事

長の重責も担っている。参

院選の結果について何らか

の結論を出さなければいけ

ないとの思いからではない

か」と心情を察した。

青年局長の柴立鉄平県議

は「辞意は残念。参院選の

結果を受けてということでの

「二つのけじめが示された。

大切な時期なので十分議論

が必要。自民党をどうして

いくのか課題を投げかけ

られている状況だ」と話した。

た。

県連総務会長の仮屋秀一

は「われわれは

辞任を望んでいないし、会

長として今後も頑張つても

らいたい」とした上で、「非

常に責任感が強く、党幹事

長の重責も担っている。参

院選の結果について何らか

の結論を出さなければいけ

ないとの思いからではない

か」と心情を察した。

青年局長の柴立鉄平県議

は「辞意は残念。参院選の

結果を受けてということでの

「二つのけじめが示された。

大切な時期なので十分議論

が必要。自民党をどうして

いくのか課題を投げかけ

られている状況だ」と話した。

(吉松晃子)

維新前原氏ら 4幹部が辞意

日本維新的会の前原幹

共同代表は4日を開いた党

の非公式会合で、参院選の

不振を受け引責辞任する意

向を吉村洋文代表に伝え

た。岩谷良平幹事長、阿部

司総務会長、塗間謙国対

による役員会で正式表明す

る「一年に満たない三反園氏

が会長に就くのは納得でき

る」とする。別の県議は

「県知事時代の政治姿勢や

自民公認候補を破り当選し

る懸念も根強い。他県連で

は県議が会長を務める例も

多い。ある県議は「入党し

るにとづめた。

県議団内では、森山氏が

ない」とする。別の県議は

「県知事時代の政治姿勢や

自民公認候補を破り当選し

る懸念も根強い。他県連で

は県議が会長を務める例も

多い。ある県議は「入党し

るにとづめた。

が会長に就くのは納得でき

る」とする。別の県議は

「県知事時代の政治姿勢や

自民公認候補を破り当選し

る懸念も根強い。他県連で

は県議が会長を務める例も

多い。ある県議は「入党し

るにとづめた。



堀添

八期オンライン会の諸兄諸姉、関東から堀添です。

8月7日深夜から8日早朝にかけての降雨、こちらにいるとおどろおどろしく報道されています。実家(春日町)に聞くと相当降ったらしいですが、とりあえずは無事とのこと。鹿児島市に居住の方が多いと思いますので、実家と似たり寄ったりの状態かと拝察しますがどうでしょうか。被害がひどいのは国分と姶良。姶良には西岡(山次)さんが住まわれていましたが、無事でしょうか。今夜もひどい雨になりそうな予報でした。危なくなったら早めにさっさと逃げましょう。以上



隈元

尾辻秀久に対する気持ちを正直にいうと、私は、彼の残した功績もそれなりにあったとは思いますが、同じく父親が戦死した者同志としては、彼の進んだ道には違和感をずっと抱いてきました。

その為、選挙で彼に投票した事は、一回もありませんでした。今回は娘のともみの為に初めて尾辻と書きました。

まあ、人はそれぞれですから仕方がないですが？！



浜崎

今日は8月6日、広島原爆投下の日。忘れられない心が痛む日。

そして、32年前の鹿児島大水害の日。玉竜同窓会総会の当番直前でした。全国から帰鹿された皆様に、それぞれドラマがありました。空港につけなかった人、空港から市内に入れなかつた人、翌日の霧島前夜祭もキャンセル。西駅で間違えて行く人がいないか。大石君、みずよさん今は亡き町田君と、終日、見張りしたのも今は懐かしい思い出。災害は忘れた頃にやってくる。心して備えなくては！



大石

そうそうです。よく覚えています。与次郎から草牟田まで歩きました。

前夜祭のある霧島のホテルへのキャンセル電話、サンロイヤルのフロントでふたりして

「する？しない？だって道がないんでしょう？」そんな会話を覚えています。



大石

おはようございます😊

かごしまは晴れてるのに高校野球はないのかな(?)?(?)?(?)



西山

浜崎さん、大石さん。32年前、大変なご苦労されましたね。それを思い出させるかのように、今また鹿児島には大雨が襲っています。その昔、大雨のたびにかけ崩れによる犠牲者が応じられたものです。防災体制、大雨に対する対処方法も大いに学習したことでしょうから、被害が少ないことを祈るばかりです。前後の道路がかけ崩れで封鎖された龍が、水の人たちは、沖に出動した船によって救助されました。



ゼンチャン

今現在我が家から外側をみると前方の建物は凄い雨が降っていて全く見えません。



ゼンチャン

おはよう昨夜は雷と大雨で疲れなかった。

市内は被害はでて無いみたいだけど

ハチロク災害を想い出している

ふみえは大丈夫か猛暑が続いているので熱中症(猛暑)に充分気を
つけてこの暑い夏場を乗り越えて頑張れよ！



ゼンチャン

すみませんメールを観たら孫に送ったつもりが間違えて8期ラインに送っていました。

昨夜は雷と大雨のせいで寝付かれず孫のメールが送ったつもりでしたが
寝不足のせいで(眠い)8期の皆さんに送ってしまいました。



西山

いいじゃないですか、却って微笑ましい。



森

今朝は大雨のおかげで桜島の降灰が洗い流されて清々しい朝を迎えることができました。



西山

雨降って灰が流され、
清々しい朝。大変なこと
にも良いことがあるもの
ですね。



森山氏、県連会長辞意

自民県議らに動搖 後任人事「簡単にいかぬ」

自民党の森山裕幹事長が参院選鹿児島選挙区での公認候補落選を受け、県連会長を辞任する意向であることが県選出国議員に伝えられた4日、県内の所属議員らに動搖が広がった。続投を望む一方、「はじめをつけたいのでは」と理解を示す声も。辞任に至った場合の後任に今年1月入党した三反園訓衆院議員（鹿児島2区）の名前も挙がり、「交代は簡単にはいかない」と懐疑的な見方もあった。（1面参照）

人事案を協議した自民党鹿児島県連の常任顧問会議＝4日、東京・永田町の自民党本部（山下翔吾撮影）

県連副会長を務める鹿児島県議会の日高滋議長は、「二つのはじめが示された。私たちも責任を感じる」と重く受け止めた。今後につ

られてはいる状況だ」と話し、鹿児島市議は「われわれは辞任を望んでいないし、会長として今後も頑張ってもらいたい」とした上で、「非常に責任感が強く、党幹事の結論を出さなければいけないとの思いからではないのか」と心情を察した。

院選の結果について何らかの結論を出さなければいけないとの思いからではないのか」と心配を察した。鹿児島市議は「辞意は残念。参院選の結果を受けてといふことで、4幹部が辞意を示す」と心配を察した。鹿児島市議は「辞意は残念。参院選の結果を受けてといふことで、4幹部が辞意を示す」と心配を察した。

日本維新の会の前原幹部は「二つのはじめが示された。私たちも責任を感じる」と重く受け止めた。今後につ

いて「県議団内でもいろいろな意見が出るだろうが、大切な時期なので十分議論が必要。自民党をどうして

園氏については「報道で聞いた。岩谷良平幹事長（阿部

司総務会長、漆間謙）によると役員会で正式表明す

た。

を見守るしかない」と述べるに至った。

県議団内では、森山氏が会長を辞めた場合、「4人

しかいない国議員の中で後任を決めていいのか」と懸念も根強い。他県議では、県議が会長を務める例も多い。ある県議は「入党し

て1年に満たない三反園氏が会長に就くのは納得でき

ない」とする。別の県議は

「県知事時代の政治姿勢や

自民公認候補を破り当選し

た三反園氏の入党には今も異論がある。まとめられる

（吉松晃子）

2

物心ついた頃は鹿児島市池之上町で母方の祖父母と一緒に住んでいた。祖父は京都帝國大学で建築を学んだ人で、当時珍しい2階建ての洋館は自ら設計した。

近くの共立幼稚園に通い始めたが、間もなく行けなくなつた。1945年6月17日の鹿児島大空襲だろう。自宅も幼稚園も焼けてしまつた。家族と100人がほど逃げながら

6期36年務めた参院議員を
勇退した尾辻秀久さん（84）は
1943年、海軍将校だった父を亡くした。かすかに残る
戦争の記憶と戦没者遺児として
て過ごしてきた戦後の80年を
振り返る。遺児としての体験
は後の政治活動の原点にもな
った。節目の年に聞いた。
(聞き手・野添聰子)

戦没者遺児の戦後80年 尾辻秀久さん語る

理不尽な叱責

「立派な軍人になれぬ」



左から小学生の尾辻秀久さん、横は妹の義さん、後ろに立っているのは母の智さん、右は母方の祖母テルさん（本人提供、1950年ごろ）

近くの医院に連はれると、理不尽なことに元軍医だといふ医者から厳しく叱責された。私の父が海軍将校で戦死したことも知っていた。「ばか者、これでは立派な軍人にられないのではないか」残念ながら左足の親指を失っていた。

母・智さんは遺族に払わつてもらつていた。親族になると、近年遺品の中に英語の小さな紙片を見つけた。鹿島市内の占領軍の家族住宅で働くための身分証明書とみられる。日本語の証明書には「メイドとして勤務」とある。

あのころ…

戦没者家族のこうした活動がやがて鹿児島の遺族会の発立につながる。母は草創期のメンバーの一人だつた。(談)

に「国は後のことはお配する」と言つて送り出させたではないか。約束を果たせ」とぎりぎりの間で、援助策を講じるよう訴えた。

5人きょうだいの末っ子がつた母を祖父はかわいがつていた。街中でジラ配りをする姿に驚くでもなく、また何から始めたかとでもいう感じで見守つていった。

た。友だちと「巡回と泥棒」に夢中になつて大通りに出で、走つて來た電車にぶつかつてしまつた。

に「国は後のことは心配しない」とつて逃り出させたではないか。約束を果たせ」とぎりぎりの状況で援助策を講じるよう訴えた。5人きょうだいの末子が

戦没者遺児の戦後80年

②

尾辻秀久さん語る

「尾辻君が来てくれるなら」と同じ
中学から合格ラインに
若干届かない数人が
入学できたらしく。
その中学とはどこ？



④玉龍高校時代の尾辻秀久さん
写真は「高校男子スエーテンリ
バー」大会新でテープを切る尾
辻選手である

高校へ進むことになった。
さて自分の進学をどうする
か。海軍将校の息子だからで
もないが、真っ先に考えたの
は防衛学校だった。学費無
料で、母にお金の心配をさせ
ずに済むのが大きかった。
面接では子どもの頃の事故
で左足の親指がない点を指摘
された。だめだと思った時、
「よし、合格」と面接官の
大きな声がした。それで救わ
れた。手元の資料から父が海
軍だと分かつたのだろう。当
時の教官には父の同期（海軍
兵学校60期）が少なくなかつ
た。「尾辻の息子か」。そんな
やう取り取りを聞いた氣もある。
防衛大では興味がある学科
しか勉強しなかつた。数学が
好きでフエルマーの定理を証
明しようと考えていた。

2年進級時に陸・海・空に
分かれる。例年パイロット希
望者が多く、何度かある適性
検査で絞られていく。検査結
果はよかつたため、それぞれ
から声をかけられた。父と同
期の教官に「おやじは海軍だ
った」と念押しされると、そ
れ（海）以外は選べない零
気になつた。

玉龍高校時代の同級生で弁
護士の池田洹さんは「尾辻の
成績はよかつたはずだ」と振
り返る。1956（昭和31）年10月の成績表コピーを手に
「（300人超の）学年で尾
辻14番、池田21番」。付属小
中、玉龍高と一緒だった会社
経営の村岡淳雄さんによる
と、いい高校にしようと学校
側は必死で「東京の進学校か
ら期限付きで來ていた先生も
いた」と記憶する。

あのころ…

戦没者遺児の戦後80年

尾辻秀久さん語る

③ 尾辻秀久さん語る

ま母は逝った。

戦没者遺児として戦争は絶対反対だった。防衛大は幹部自衛官を養成する機関で卒業

したら自衛隊に進むことになる。自衛隊は率直に言つて軍隊と変わらない。戦争反対なのにそんな組織に入つていいのか。後ろめたさのような気

持ちがあつたのも事実だ。だから辞めるのにちゅうちょはなく、むしろホッとした

この経験がなければ、政治の世界に足を踏み入れることはなかつたかもしれない。この経験がなければ、政治家を目指す原点だ。虫の政治家を目指す原点だ。虫の目になろうと誓つた。地べたをはいり弱いものの味方に

なるうと思った。

あのころ…

てや自分は両親ともいない。「何でもするから」と面接で食い下がった会社で、担当者にかけられた言葉は「生忘れられない。「うちは慈善事業をやっているわけじゃない」

て遺族会青年部の役職を引き受けたのも、遺族会の代表として政治の世界で仕事するようになるのも、自然な流れだつたのかもしれない。(談)



防衛大学校3年時の尾辻秀久さん（前列左端）。海上7期9班

防衛大学校3年時に「何でもするから」と面接で食い下がった会社で、担当者は「生忘れられない」「うちは慈善事業をやっているわけじゃない」と言つた。この経験がなければ、政治の世界に足を踏み入れることなかつたかもしれない。

1952年に設立された防衛大学校は、戦争や軍隊を想起させるため批判や反対が絶えず、制服で街に出ると石を投げられることがあった。作家大江健三郎は「若い世代の恥辱」と指摘した。吉田茂首相は57年の1期生卒業式でこう訓示した。「君たちが日陰者であるときの方が国民や日本は幸せなのだ。耐えてもらいたい」。尾辻氏は2009年1月30日の参院代表質問で吉田の孫・麻生太郎首相に「今ならどう訓示するか」と問う

1961(昭和36)年に防衛大学校をやめた後、食べていくためにアルバイトは何でもやつた。地元の鹿児島新報では記者の手伝いをするボランティアをした。県庁の記者クラブに原稿を取りに行つたり、仕事で外す記者の代わりに麻雀卓を囲んだりもした。

割がよかつたのは高校受験を目指す中学生の家庭教師。何人かに教えるうちに、もつと人数を増やせないかと考ふた。そこで甲突川沿いの民家を借りて学習塾を開いた。

鶴丸や甲南をはじめ進学校の合格者が増えるにつれ評判になつた。今なら考えられないが、問題が分からぬといふ生徒に「おまえはばかだ」「なんでこんな簡単なのがで

海外放浪

あらゆる経験 度胸付く



秀久さん語る

たい放題していると、「じゃあ合格してみろ」と反撃に遭つた。それで「ああ東大に入つてみせる」となつた。勢いとはいへやるしかない。しばらく勉強に集中して受けたところ合格した。なぜか? 子どもたちに高校受験用の基礎を教え込むうちに、解き方や考え方の基本が身に付いていたのだろう。もともと通う気はなかつた。ただせっかく合格したのだからと周囲に促され入学することに。64年、23歳だつた。既に東大紛争の兆候があり、南米チリを旅行中の尾辻秀久さん。車体に「JAPAN」「鹿児島」の文字が見える

手塾のオーナーだったか。残念ながら自分は一つのことをじつと続けられる性分ではない。妹も高校を卒業し東京の短大に入つていた。

自動車で世界を回ろうと考えた。それまでにためた100万円でワゴン型のプリンス・グロリアを購入したものの保証金や準備で250万円は必要だ。あらゆるつてを頼りにカンパしてもらった。

鹿児島新報でのアルバイト時代に世話になつた人が偉くなつていて相談すると、当時のスポーツセンター・岩崎産業(鹿児島市)の岩崎與八郎さんと伝わり、支援を得られるつたこともあつた。

66年5月、香港を目指し埠浜港を出発。1年で戻る予定

ほんんど授業もなかつたので程なく休学手続きをした。

1970年

たつた。貧乏旅行だ。資金が
尽きたるたびに現地で働いた。
と次の目的地へと続けるうち
に5年近くが過ぎていた。
およそ70カ国、14万キロ。紛
争地域、砂漠、共産圏、車上
狙い被害、家庭教師、ホーム
ステイ、ベルボーキ…。多く
の経験を通して、大抵のことで
は驚かなくなつた。 (談)

あのころ…

戦没者遺児の戦後80年

⑤ 尾辻秀久さん語る

5年間の世界放浪の旅から戻ったのは1971(昭和46)年。『ポッケモン』の血が騒ぎ、その後もオーストラリア横断やアフリカ大陸縦断に挑戦した。気付けば東大は2年生のままで30歳を過ぎてしまつた。

塾の教え子に挑発されて受験し合格したわけで授業もあり受けていない。学習塾をしながらいうのも何だが、学歴偏重社会はおかしいと思つて、いたから、そんな自分が最難関の東大を卒業するのもどうかと考へ、辞めてしまった。海外から帰国するたびに開いていた講演会や写真展も少なくなってきた。今さら学習塾というわけにもいかず求職活動に入った。



2度目の県議選でトップ当選を果たし仲間に胴上げされる尾辻秀久さん =1979年4月

2度目の県議選でトップ当選を果たし仲間に胴上げされる尾辻秀久さん =1979年4月

2度目の県議選でトップ当選を果たし仲間に胴上げされる尾辻秀久さん =1979年4月

2度目の県議選でトップ当選を果たし仲間に胴上げされる尾辻秀久さん =1979年4月

玉龍高校時代の同級生が団体を開いてくれた。話題が「尾辻に就職先」となつた時、弁護士の池田恒君が「県議になれ」と言い出した。弁護士事務所の近くに貼つた選挙ポスターが印象に残つていたらしい。

皆それなりの職に就き、医者や弁護士、公務員に会社経営者になつた。周囲は金はない」と言うと、周囲は「自分たちが手伝う」。告示まで1ヶ月もなかつた。

実は同学年の別のクラスから71年に県議(長野祐也氏、衆院議員)が誕生していた。対抗意識もあつたのだろう。

2度目の挑戦は1万6千票を獲得、2位に2千票差を付けたトップ当選だった。

学習塾で子どもに教えていたこともあり、教育問題に力を入れた。自分が世界を巡った経験から、外国人との交流会を開いたり、若者に海外へ

世界放浪を経験した。『ポッケモン』尾辻さんは当時ちょっとした有名になつていて、簡単に仕事を紹介するわけ

た。9年、慌ただしく立候補し、1度選挙活動をしていない中で

2期目の途中、86年の衆院鹿児島1区に無所属で立候補した。中選挙区時代で定数4を

落選した。

い。「3割自治」といわれる地

方自治の限界を感じ始めた。

「国政でなければ」と県議

の手弁当選挙。「池田が夜、

あのころ…

玉龍高校の同級生だった弁護士の池田恒さんによると、世界放浪を経験した。『ポッケモン』尾辻さんは当時ちょっとした有名になつていて、簡単には仕事を紹介するわけ

いかなかつた。県議選は全

の手弁当選挙。

のりの入ったバケツ片手に、尾辻のポスターを貼つて回

た」という作り話が出るほど

だった。

戦没者遺児の戦後80年 ⑥ 尾辻秀久さん語る

「おまえは総理大臣を目指すつもりか?」突然聞かれて戸惑った。質問の主は田中派の長老で参院議長も務めた徳永正利さん。日本遺族会を支持母体にしていた。戦没者遺児という私の出自に加え、父と同じ海軍だったこともあり、防衛大学校の頃からかわいがつてもらつた。鎌倉にある自宅へもよく遊びに行つていた。

県議2期目の途中、1986(昭和61)年の衆院選に挑戦する際、鹿児島で開いた励ます会では激励のあいさつもしてくれた。久しぶりに訪ねた鎌倉での出来事だった。

参院議員転身

怒り原点 国の責任追及



こうした縁もあり、89年の参院選に後継候補として立候補者として次の参院選に出選してきた。徳永先生は党内規にある比例代表70歳定年を過ぎていて勇退する予定だつた。

「平和を守る」「戦没者家族の生活を守る」を命題に掲げた。後のことは国が責任を負つて面倒を見るからと多くの夫や父を戦地に送り出したのに、遺族が食うや食わずの生活を強いられるのはおかしい。怒りを原点に、戦後処理として傷痍軍人、軍恩を含む

恩給団体の待遇改善に取り組んだ。

片山虎之助さんが切れた。質問者の私に「この答弁でいいのか」と、もつとやれと言わんばかりの進行。委員長とあ

じだつた。50年代、「カリブの楽園」とうたい鹿児島を含む全国から中米ドミニカ共和国へ移住が推進された。ところが、もらえると聞いていた肥沃な土地は塩だらけの荒れ地で農業ができる状態ではなかつた。帰国もできず現地で

敗訴後、実質的な補償金支払

いた。

敗訴後、実質的な補償金支払

戦没者遺児の戦後30年 7 尾辻秀久さん語る

2001(平成13)に3期目に入ると、入閣の話が出来始めた。大臣に就いたら自由に動けなくなると、3回は断つた。入閣候補は順送りで決まっていたところ、04年秋の内閣改造を控えた、自民参院幹事長の片山虎之助さんから「引き受けてもらわないと後がつかえて困る」と説得された。

やりたいポストがあるかと聞かれたがそれもない。そのうち片山さんが「おまえのベイは遺族会だから厚生労働大臣だ」と決めてしまった。当時、小泉純一郎首相の組閣は派閥の推薦を受けず、一本釣りが特徴だった。ただ、自民党の中では参院は特別扱い。議員会長の青木幹雄さんを中心回っていたから、首相も

「お任せ」の感じだった。04年9月、厚労相に就任した。その日の夜、職員が逮捕され対応に追われる事態に、大変な役目だと思った。

厚労省が所管する戦後処理として外せないのは遺骨収集だ。海外や沖縄、硫黄島での戦没者は240万人とされ、112万柱の遺骨が現地に残っている。

厚労相が所管する戦後処理として外せないのは遺骨収集だ。海外や沖縄、硫黄島での戦没者は240万人とされ、112万柱の遺骨が現地に残っている。

遺骨収集

「けじめを」幕引き言及



日本戦没者遺骨収集推進協会の会長として、種子島北端での海没遺骨調査で引き揚げられた機体を視察する尾辻秀久さん

=2021年6月、西之表市

初めて参加した時、ぼう然とした。案内された海岸に無数の骨が転がっている。本当に申し訳なく、遺骨に触れた時、つらかった。別の現場でまない。23年の法改正で29年まで延長された。

戦没者遺族の自ら情報も得にくくなる中、どこかでけじめを付ける必要がある。戦没者遺族の自分にしか言えないと思った。16年に議員立法で「戦没者遺骨収集推進法」を定め、収集は「国の責務」と明記した。24年度まで9年間の集中期間を設けたが、新型コロナウイ

に申し訳なく、遺骨に触れた時、つらかった。別の現場でまない。23年の法改正で29年まで延長された。

戦争で亡くなつた自國の人たちの遺骨を海外でそのままにしている国はない。日本は、独立国なのだろうか。(談)

あのころ…

日本遺族会の一員としてサンをはじめ何度も収集活動に出ていた。駆逐艦「夕霧」の艦長だった父はソロモン諸島沖で海没しているから拾いたくてもできない。おやじの骨を拾つつもりで拾った。

初めて参加した時、ぼう然とした。案内された海岸に無

くともできない。おやじの骨を拾つつもりで拾った。

最初に「けじめを」を発言として批判を浴びた。たゞ戦後60年たち、遺骨は拾とうとすると崩れ、土に返つている状況だ。当時を知る関係者から情報も得にくくなる中、どこかでけじめを付ける必要がある。戦没者遺族の自分にしか言えないと思った。

16年に議員立法で「戦没者

遺骨収集推進法」を定め、収集は「国の責務」と明記した。24年度まで9年間の集中期間を設けたが、新型コロナウイ

ルス流行で海外での調査が進

度まで延長された。

戦争で亡くなつた自國の人たちの遺骨を海外でそのままにしている国はない。日本は、独立国なのだろうか。(談)

日本遺族会などがボランティアで骨収集は、収集を一部にとどめ「象徴遺骨」という形で57年に「概了」とした。日本海道新聞の酒井聰平記者は著書「硫黄島上陸 友軍ハ地下二在リ」で、尾辻さんについて「戦没者遺骨を本土に帰すために、これほど世界各地で汗を流した政治家を僕はほかに知らない」と記す。

参院議長として22年から3回、8月15日の全国戦没者追悼式で追悼の辞を述べた。文案は自分で練った。1週間ほどかけた年もある。父は32歳で戦死、残された私と妹を必死に育て41歳で力尽きた母も「戦死」と考え、戦没者の遺族としていつも心にある思いを述べた。

「父より50年、母より40年長く生きている。残された命は、戦争の悲しさを伝える語り部として生きていく。この平和が、取り返しのつかないほど大きな犠牲の上に築かれていることを忘れてはいけない」（22年追悼式）

「私たちは、生きるか死ぬかという中を肩を寄せ合って生き抜き、平和で豊かな国を作り上げた。今、私たちがし

理屈より情

好きな人、弱い人の側に



「絶対に戦争だけは駄目。これだけは言い続けたい」と話す戸辻秀久さん＝7月、鹿児島市の南日本新聞会館(田中公人撮影)

いつの頃からか、自分より右寄りの人が増えてきた。戦争をしたら日本の問題は解決

きな人がやろうとしている、
とには協力するし、弱い方の
味方をする。

際の基準は、正しいか正しくないかではない。友だちがいるかないかだ。自分の好

もいなかつた。助け合わない
と生きていけなかつた。だか
ら、人生の中で何か判断する

えていく」(24年追悼式)
物心ついた時は戦後の厳
い時代で、貧乏人もお金持

くして『絶対に戦争だけはないなハ』と平和の大切さを語る

俄羅斯國の俄羅斯

尾辻秀久さん語る

すると誤解しているのではないか。人付き合いも、國の外交も、情のつながりを重んじ

た上、ボランティアでピラ貼りをしてくれた。
まだ借りを返していい。

残り少ない命。命懸けで恩返しをしたいと思っている今日この頃である。 (談)

あのころ…

だぞ」。これだけは心の中に握りしめて生きているつもりだし、そう伝えることが自分的存在価値だと信じている。今のがあるのは「同志的結合の世代」と言うべき同級生のおかげだ。海外を自動車で放浪した5年間のヒッピー生活から無一文で日本に帰つて来た時、飢え死にせずに済んだのは、彼らが食わしてくれたからだ。「おまえには政治が向いている」と、県議選に出る際はカンパをしてくれたからだ。「おまえには政治が向いている」と、県議選を紹介。「自分の言葉で自分の甲斐を率直に答えると山本さる疑で役所が用意した答弁を尋ねると激しく反発し、自分の甲斐を率直に答えると山本さるは相づちを打つてくれた話」を考えを誠実に説明する大切を教わった」としのんだ。

さのをん思説貴尾乞見よ

10 of 10 pages

八期オンライン日記第100号 8月号 01.8

• 194 • 朝鮮文書叢書 第二集 第二編 第二章

戦没者遺児の戦後30年

尾辻秀久さん語る

番外編(上)

えのおやじの勉強机がうちに残っている」と笑っていた。

祖母の面倒見がよかつたの

だろう。父の成績は上向き、

通常5年で卒業するところを

1年飛び級し、4年で卒業す

る

ことになつた。

進学先は広島・江田島にあ

つた海軍兵学校だつた。英國

のダートマス、米国のアナポ

リスと並び世界三大兵学校と

称されるエリート校。

その60期。

当時の文集か何

かを見る機会があつた。父は

「よく学びよく遊べ」と記し

ていた。周囲は天皇を敬い日

本を礼賛する言葉が多い中、

異彩を放つていた。32(昭和

7)年に卒業。その後、海軍

水雷学校へ進んだ。

43年11月、ソロモン諸島沖

の海戦で亡くなつた。駆逐艦

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

整えようと遊び相手も選ん

だ。『学友』の一人が原口

虎雄さん

(のち鹿児島大学教

授、志學館大学教授の原口泉

さん父)。後年、虎雄さんは

私の顔を見ると、よく「おま

るため鹿児島市へ移つた。

親元を離れ、初めての下宿

生活。遊びたい盛りでもある。

「親の目が届かないから勉強

しない」と考えた祖母は、一

中で近い武地区に一軒家を購

入し一緒に住むことにした。

祖父は地元に残つた。

「孟母三遷」とはちょっと

異なるが、息子の学ぶ環境を

防衛大学校に入つた時、何とか箱根駅伝に出たいと陸上部の監督に直訴した。1年生だったが、学業はそこそこに先輩たちの尻をたたきながら駅伝の練習を重ねた。そのかいあって2年生の時、箱根出場が懸かる予選会で最下位ながら枠に滑り込んだ。われわれのすぐ後に慶應がいた。

実は正月恒例の箱根駅伝に出たことがある。

番外編(中)

相思歌

スタート直後 先頭疾走



家庭の事情で退学する尾辻秀さん（前列中央）に防衛大学陸上部の仲間が贈った寄せ書きに張られた写真（本人提供）

さ枝入 こちらも仲良くなっていた記
者ドヌーヴ作品を探してく
れた。早送りで見て、何本自
かで多分これではという場面
にたどり着いた。顔が映つて

久さんが駄伝に出ると聞き、母の智さんは一人で東京まで応援に行つた。借錢して買つたカメラを携えていた。急死したのはその年の夏だつた。

が、映画にも出ている、仙の有名俳優カトリース・ドヌー、ウとの“共演？”だ。東大を休学して海外を放浪していた67年ごろ、ナンマーク滞在中だった。記憶が間違つていなければ、東京・羽田

マンに見えるアーツ姿でと言
われた。貧乏旅行者が持つて
いるはずもなく普段着で臨ん
だ。機内で食事を取るシーン。
せつかくだからとバクバク食
べていたら、何度もスタッフ
にたしなめられた。

きた。幼少期の事故で左足の親指がない尾辻さんには、スピード感覚がなく大変だった。1時間17分22秒。パイクレスショースで走るのには引っかかりがなく大変だったはずだ。たすきを渡す時は最下位だった。妹の義さんによると、季

私は箱根駒伝のトップを走ったことがあるのだ。
なかなか信じてもらえない

當時エベンハーゲンに在住する日本人は少なかつた。いいアルバイトになると応募したら即採用。撮影はビジネス

20キロを超す箱根駅伝往路1
区は、中距離の選手には長す

「ううと考え、監督に頼み込んで往路1区で出走した。出発地点の東京・大手町の読売新聞社前から日比谷通りに出るまでの数百メートルの刃りをヒップで走っている

公が搭乗する場面のエキストラ。羽田発の機内に日本人が一人もいないのはおかしいとなり、急ぎよ日本人を探していた。

お宝になつたのに」と家族に
言わされたが、ドヌーヴを知ら
なかつたのだから仕方ない。

戦没者遺児の戦後80年

尾辻秀久さん語る

を出発してパリに到着予定の飛行機に、経由地のデンマーク・コペンハーゲンから生

いるわけでもなく、周囲が納得しているのかどうか。「サインをもつて、いざら

戦後80年
かごしま

留学生 大隅の戦跡巡る

鹿児島大学大学院の中国人留学生が3、4の両日、鹿屋市と大崎町の戦争遺跡を巡り、関係者と意見交換した。戦後80年に合わせ、国際的視点から地域の歴史継承と持続可能な地域づくりを考えようと、鹿大と慶應大、大崎ものづくりネットワーク振興会による産学官連携の一環で企画した。

参加したのは、鹿大大学院博士後期課程2年、張俊傑さん(25)と劉夢真さん(26)、同1年、李孝民さん(27)の3人。鹿大グローバルセンターの中谷純江教授、同町政策研究員で慶應大大学院の田中力研究員が同行した。

3日は「神風特別攻撃隊の戦跡ナビゲーター」として活動する大崎町の会社役員、堀之内裕行さん

鹿大大学院
中国人3人



海軍航空隊串良基地跡の地下壕を見学する留学生ら
=鹿屋市串良町有里

が、鹿屋市の鹿屋航空基地史料館や串良平和公園を案内。海軍航空隊串良基地跡の地下壕第一電信司令室(市指定文化財)では、無線を受信していた当時の様子などに一行が聞き入った。

劉さんは「戦争遺跡を保存し、経緯や背景を明記することが重要だと思う」。張さんは「戦争のもたらす苦しみを顧み、どうするべきか考えないといけない」。李さんは「特攻隊員が母に宛てた言葉が印象に残った。戦争の悲惨さ、平和の大切さは国を超えて一緒に考へるべきだ」と話した。

中谷教授は「日本に留学し、将来両国をつなぐ人材が現地を見て知る機会は貴重で互いにとつて大事だと改めて感じた」と語った。4日は放置竹林の解消と資源化に取り組む同町の社会福祉法人愛生会と宮園地区で意見交換した。

(福留梓)